

勝ち続ける投資家心理

FX では手法よりも考え方を養う事が大切

DRIVE～FX で成功したい全ての人のために～ 福島 稜真



■著作権について

「勝ち続ける投資家心理」（以下、本著書とする）は、著作権法で保護されている著作物です。本著書の仕様にしましては、以下の点にご注意ください。

- ・本著書の著作権は福島 稜真にあります。福島 稜真の書面による事前許可なく、本著書の一部、一部抜粋または全部をインターネット上に公開する事、およびオークションサイト等で転売することを禁じます。

- ・本著書の一部、一部抜粋または全部をあらゆるデータ蓄積手段（印刷物、電子ファイル、ビデオ、DVD、およびその他電子メディアなど）により複製、流用および転載する事を禁じます。



目次

- **ご挨拶**
- **成功者に聞いた FX で必要な事**
- **FX で損をする人が多い 3 つの理由**

勝つ為に必要な最低限の知識を得ていない

自分のトレードルールがない

自分のトレードルールを持続させるメンタルがない

- **不安なままトレードすると絶対に負ける**
- **FX で勝ち続けている人の考え方とは**

普段の生活でお金が減る時ってどんな時？

- **トレードで負けてお金が減るのは当たり前**

負けないトレードはない

目の前のトレードにあせらず最終的に口座の資金が増えているようなトレードをする。

- **いかに上手に負けるかが利益を出し続ける為には重要**

- **FX で成功している人が語る FX の最終ゴールは**

最初はだれでも負ける。

FX で勝ちたいと思った人は勉強をし、勝ち始める。

戦略を練り結果もしっかりついてきて資産が増える。

- **FX でどんなに利益を出していても忘れてはいけない事**

FX を始めた理由は何のためか？

FX トレードで重要な第三者的目線とは

- **最後に**



ご挨拶

FX の書籍、WEB での情報は非常に多く、初心者のトレーダーからするとどれが本当に正しい情報なのか？と翻弄されている方も多いのではないのでしょうか？

「情報を頼りにトレードしてみたけどまた損をした。」

と嘆いて FX が嫌になっている人いませんか？この著書では本当に勝ち続ける為に必要な情報をシンプルで分かりやすく提供しています。

数ある書籍や FX サイトでメンタルからトレード手法まで様々な情報が提供されていますが、ここではなかなか得ることが難しい「**勝ち続ける為**」に必要な投資家の考え方に焦点を当てて執筆しています。

FX をすでにやられている方であれば [FX オンラインスクール Tren-Drive](#) はすでにご存じの方も多いでしょう。



著者は [DRIVE](#) というサイトを運営し、Tren – Drive 校長のたけちん監修の元、運営をしております。そのお付き合いの中で、FX は手法もちろん大事ですが、投資に対する考え方も養わなければ投資での常勝というのはいないのだな。と言う事を感じ、この著書を書いた次第です。

おそらく FX 未経験者、初心者の方が多くこのレポートをご覧いただいている事かと思いますが、**既に FX に取り組んでいてあまり思い通りの結果が出ないと感じている方にはとても参考にさるレポート**だと自負しております。

読み終わった際に少しでもご覧いただいた方が関心して頂ける事を願って執筆させていただきます。ぜひ最後までご覧ください。

Ryoma Fukushima



成功者に聞いた FX で必要なのは勝つ事ではなく 「勝ち続ける事」

「利益を出す」だけならば 1 回の取引で結果は出せますが投資の結果で必要なのは「**利益を出し続ける**」ことです。

利益を出し続ける為には「**正しい知識と正しい考え方を学ぶ**」事がが必要です。ではその正しい知識、考え方はどういったものなのか？

これらの内容は実際に FX で利益を出し続けているトレーダー、[トレンドライブ](#)の校長たけちんの監修の元、許可を頂き執筆しています。暴露的な感じにもなります。

が、FX は本当にしっかりとした知識と方法を間違わなければ利益を出せる投資です。FX の書籍や情報は多岐にわたりますが、用語などの「FX をやる為の基本」や、自慢話に似た内容が多く勝つためには本当に参考になるものは少ないです。

ここでは勝ち続ける為に必要な知識を投稿しています。今投資で利益がなかなか出ない人、これから始ようと思っている人に FX は本当にきちんと勉強をすれば簡単に利益を出せるというのを知ってほしいと思い掲載しています。



全て読むのは大変かと思いますが、是非まずは読んで下さい。

読み終わったときには必ず FX の価値観が変わっているはずです。是非参考にして下さい。

筆者は FX に参入してから日が浅いですが利益を出し続けています。その理由も最後に記述します。



FXで損をする人が多い3つの理由。損をする 行動をしなければ勝てる

FXで負けている人は全体の9割近くと言われています。なぜなのか？その理由を明確にします。

知識もなく使い方を誤れば大きな損をするのが投資です。ですが、この大きな損は避けることができます。投資で損をするのには大きく分けて3つの理由があります。

1、勝つ為に必要な最低限の知識を得ていない

投資について最低限の知識を学ばなければなりません。

ここで言う最低限の知識というのは「FXをやる為の知識」ではなく「**FXで利益を出す為の知識**」です。

ゲームをクリアするためにはには最初のチュートリアルを、プラモデルを完成させるためには箱に入っている説明書があるように、FXにも勝つために必要な最低限の知識があります。



筆者も自分なりに必要最低限勉強していたつもりでしたが、それはあくまで「FX をやる
為の知識」で「FX で利益を出す為の知識」ではありませんでした。利益を出し続けてい
る人の最低限の知識とは全然違うものでした。

2、自分のトレードルールがない

勉強をして、知識がついてくると実際にお金を動かしてトレードをやりたくなってくる
す。が、いきなりトレードを始めても利益を出し続けるトレードは出来ません。学んだ
知識を使ってトレードルール（規制）を作ることが必要になります。FX は自由に取引が
出来ます。

**ですが自分の好きなようにトレードをするのは目隠しをして手探りで山登りをするよう
なもので絶対に頂上には着きません。**

地図や必要なものをしっかりそろえ頂上を見据えながら登るルートをしっかり決めるか
らこそゴール出来ます。利益を出し続ける、利益を出す確率を上げる為にもルールを自
分で作らなければなりません。



多くの勝てないトレーダーはこのルールが「明確」にありません。

ポジションを持つことに楽しみを覚えてルールがない人もいるのではないのでしょうか？

筆者もそうでした。

3、自分のトレードルールを持続させるメンタルがない

3つめは、**ルールを作ったとしてもそれを持続できない**ということです。

人は決まり事があっても自分の心の動きを重視して色々な判断をします。仮にとても素晴らしいルールを作ったとしても、1度、2度損益を出して「この方法は違った。」と判断をし、また新しいトレード手法を探しに行くという行動をしてしまった事があると人もいます。

ぐっところえ検証をし、原因と結果をしっかりと出すまで辞めてはいけません。**そのルール通りに自分を動かすメンタルが必要です。**



以上、3つの理由をおおまかに記載しましたが、後に詳しく後述します。

逆にこれらの負けるパターンを避けることさえできれば FX で安定した利益を上げ続けることができます。

「利益を出したい。」と思っている人と「利益を出し続けたい」と思い、実現している人は**そもそもの根底の考え方に違いがある**と言う事が分かりました。

利益を出し続けている人は最低限の FX をする為の知識を勉強し、知識にとらわれることなく、自分のルールを信じて継続させ、最高のトレードルールを作り上げています。

著者はトレードで今も負けます。が、その場の勝った、負けたという判断をしているのではなく、自分のトレードルールで損益が出てあきらめずに持続していくうちに自分のトレードルールが確立し（まだ満足していない。）勝率が上がり利益を上げることができています。

今 FX で利益が出ず悩んでいる人はもう一歩先の「利益を出し続ける人のトレード」をする必要があります。



簡単ではないかもしれませんが本著書の情報は必ず役に立ちます。これから FX を始める人には本著書はその道しるべに必ずなります。

FX や株式投資などの「投資」には「不安」というイメージがつきものです。今結果が出ている人もやり始める前はそういった感情がなかったでしょうか？自分がよくわからないものは「不安」や「恐れ」が出てくるものです。

先行きがわからないものは**先入観で「不安材料」と思ってしまう**ものです。FX を始める時にも

「今の自分の収入だけではこの先の将来が不安だ。何か副収入を得るものを始めたい。いい副業ないかな。ネットを使っても稼げるみたいだけど、ものを売ったりするのは得意じゃないしなあ。あ、投資っていう手もあるのか。最近はテレビとかネットでも素人の主婦が片手間に稼いでるみたいなのも見たことあるし、自分でもできるかなあ。でも投資とかってやったことないし、すごい借金背負うとかって聞いたこともあるし、恐いなあ。」



と思う流れが少なからず誰にでもあったと思います。ここでの重要ポイントが 1 つあります。それは**怖いかどうかを知らないのに、勝手に怖いと思いこんでいるということ**です。



不安なままトレードすると絶対に負ける。不安な事がないくらい FX について調べ尽くすのが重要

まずこの怖いという考えをやめます。

利益を出し続けている人は投資が怖いと思っていません。稼げて当たり前だと思っています。

冒頭で知らない物事を不安材料だと思うのは当たり前だ。と書きましたが、まず不安になるのは当たり前です。ですが、そのままにしているのは「不安なままトレードをする」事になります。それでは必ず負けてしまいます。そのままではいけません。「知らないから怖い」の方程式を崩す必要があります。その崩す方法は

「知らないことを失くす。」

という事をする事です。



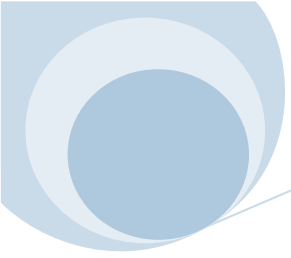
シンプルなことですが、この作業が非常に重要です。不安材料はつぶさなければいけません。不安なのは知らないからで、不安な事について調べ上げ知識を得られれば不安ではなくなります。

大型書店に行けば「投資コーナー」が設置されていますし、インターネットで調べることができます。まず調べましょう。もし「今の自分の収入に満足してない。」「このままだと将来が不安で仕方ない。」「何かしらの副業をして副収入を得たい。」「投資って興味があるけど、怖いイメージ。」「投資を始めたいけど、何から手をつけたらいいかわからない。」こんな考えを持ってる人は、

とことん調べましょう。

本屋に行き投資の入門書を1冊買うだけでもいいです。そして全部読んでください。途中で分からない言葉が出たらインターネットで調べあげてください。

「お金」の投資だけでは利益を出し続けるという結果は得られません。「時間」も投資する必要があります。自分の時間を有効活用しましょう。**新しい知識を得る時にはお金よりも時間の投資が必要です。**



そして投資について誰よりも詳しくなって下さい。今は無理でもそのくらいの意気込みで勉強し続ければある時に冒頭で言った不安材料なんかはなくなっています。「**勝ち続ける為の最低限の知識**」というのは「**不安材料をなくす知識**」です。人によって勉強する方向、量は違いますが自分が納得し「絶対勝てる」と必ずなります。

どうせなら FX のプロになりましょう。

しかし、いつまでも勉強ばかりしては利益を出すことはもちろんできません。トレードをする必要があります。

自分のトレードルールを作る必要があります。自分のルールを確立しない事には投資がギャンブルになってしまいます。



FX で自分に合う勝ち続けるトレードルールを 作る方法とは

FX で勝ち続けるためにはルールというものが必要になります。

このルールには大きくわけて2つの種類があるのがわかりました。**1つはトレードをする前のルール**。「投資はメンタル」という有名な格言があるように、「FX をする時のメンタル」は非常に重要です。その「メンタル」を安定させるためのルールがこの1つめのルール。

そして2つ目のルールが、**実際のトレードルール**です。「MA がどんな形になって、ローソク足がこんな風になったらエントリーする。こういったラインにあたったら決済する。」と、まさにトレードをするためのルールです。

FX で勝ち続けるためにはこれらの2つのルールが絶対に必要です。意識するのは「勝つ」ではなく「**勝ち続けるため**」ということです。



一時的に勝つためだけであれば 2 つめのトレードルールだけでもいいのかもしれませんが、その後それ以上の大きな負けををしては元も子もありません。FX で損をしている人は明確なルールがない人が多いので利益を出し続けている人からすると逆に「どうやってトレードしてるんだ?!」と思うそうです。

勝ち続けているトレーダーの人と話すと明確なルールを持っており、確立するまでかなりの努力をしたそうです。

教えて頂いた一部を紹介。

心構えのルール

- **トレードする前は、その通貨ペアの時間足を全部チェックする。**
- **エントリーと同時に損切りの注文は必ず入れる。**
- **眠たくなったらトレードをやめる。**
- **1 日の目標金額を決めずにトレードする。**
- **トイレに行くときは決済する（スキャルピングの時）**



などこの他にもたくさんあり、これらを A4 の紙に印刷して、パソコンの横のトレードする時に絶対に見える壁に貼ったりしたそうです。今はもう身にしみついて貼ったりなどはしていないそうですが、重要なのはルールはその人によって全然違うので

そのルールを作るために自分自身を知るための自己分析が必要と言う事です。

トレードする前に真剣にトレードの時間軸は自分にとってどれがあってるのか？ スキャルピング、デイトレ、スイング、どれがあっているのか？ ガチガチなルールがあった方がいきいきするタイプか、ある程度自分のその時の感情を入れた方がテンションがあがるタイプなのか。落ち着きがあるほうか、そわそわするほうか。などなど考え、その上で自分の「メンタルルール」を作れば自ずとどのルールがあればいいかがわかります。

勝ち続けているトレーダーはだれよりも自分の性格を知っています。

そしてもう 1 つの重要な「**トレードルール**」ですが、巷ではロジック、手法と言われます。この「勝つための手法」というのは無数にあります。勝っているトレーダーの数だけあるといっても過言ではないのではないのでしょうか？



実は FX は「負ける方法」は数える程しかありません。

それらのパターンを避ければ勝てるということになるのですが。「勝つ方法」は「負ける方法」に比べ無数にあります。その**勝つ方法を自分にあわせてものすごく具体的にしているのが、その人の手法です。**

実際に DRIVE を監修して頂いているたけちん氏もトレードをするときの「トレードルール」は細かくいうと7, 8つあるそうです。色々なテクニカルツールを使ってトレードルールを作ってる人もいます。もちろんそれで勝ってる人がいるのでいいとは思いますが、玉置氏いわく、**シンプルなルールの方が自分にあっている**と判断しているのでトレードルールはシンプルだそうです。

これも自己分析から導かれるもので、自分のタイプでトレードルールは変わってきます。が、このルールを持たずにトレードをすると根拠の薄いトレードになり、負けても修正がきかず。

利益が出て「なぜ勝ったのか？」がわからない状態になります。



その状態ではトレードの再現性がなく勝ち続けることが難しくなります。「メンタルのルール」と「トレードルール」はトレードで勝ち続ける（稼ぎ続ける）ためにとても必要なことです。トレードをする上でのルール（軸）をまず組み立てる。この考え方を取り入れれば自分のルールを持てます。

しかしルールを組み立てても損をしてしまっはせっかく組み立てた自分のルールにも疑心暗鬼になってしまいますよね？閲覧して頂いている方も「ルールを作ってもそのルールがあっているかどうかの判断が出来ないじゃないか？」と思ったのではないのでしょうか？

実はそのルールがあっているかどうかは関係がなく、「損をする。」というのは実は勝ち続けているトレーダーには重要な事ではないのです。

どうということなのか？と思うかもしれませんが次を見て下さい。



FXでの損は重要ではない。勝ち続けている人の 考え方とは

FXで勝ち続けるために必要なことの1つに「損失」というものをどう捉えるかというものが
あります。FXは「投資」です。

「投資」というのはお金が増えることも当然ありますが、減ることもあります。

世の中で言う「投資」とはどういうものなのか？ですが、

投資（とうし、英語：investment）とは、主に経済において、将来的に資本(生産能力)を増加させるために、現在の資本を投じる活動を指す（現代において、生産能力の増加しない商業活動はこれに含まない）。広義では、自己研鑽や人間関係においても使われる。どのような形態の投資も、不確実性（リスク）が伴う。一般に、投資による期待収益率が高い場合、不確実性（リスク）も高まる。

普段の生活でお金が減る時ってどんな時？



一般的には投資とは上記の引用のように言うらしいのですが、私達の私生活の中で自分のお金が減る時ってどんな時でしょうか？例えばショッピングで服を買った時、レストランで食事をした時など、これらのお金を使う動きの共通点で重要なのが、

お金を払った対価として何かを得ているということ

です。服を買えば服が、レストランでは食べ物や飲み物を得ています。乗り物に乗る時も移動時間を短縮できたという対価を得ています。「**お金を使う**」＝「**何か対価を得ている**」という公式が成り立ちます。ですが、投資をしている人は一般の人から見ると少し異質に捉えられることがあります。実はこのお金を使う公式が一般とは少し違うからです。



トレードで負けてお金が減る事は当たり前です。

FX を実際にされている方であればわかると思いますが、トレードで負けて自分の口座資産が減っても手元には何も残りません。今までのお金の使い方をしてお金が減った場合は、何かしらの対価が自分に残ったと思いますが、「投資」の世界では、お金が減ったとしても「**ただお金が減るだけ**」です。しかし勝ち続ける為に思わなくてはいけないのが**この考えが「投資の世界では当たり前だ」ということです。**

最初は違和感があるかもしれません。パソコンの画面上で自分のトレードの勝ち負けによってお金が増減するのです。もちろん増えることもあると思います。不思議なものでお金が増える時は結果を喜ぶだけで特になにも考えません。

しかし減る時は、今までと違う感覚になります。

誰だってお金が増えれば嬉しいですし、減ると悲しいです。たしかにお金が減ると悲しいです。誰でもできるだけお金は減らしたくないと考えます。**FX でお金を減らさない方はトレードで負けなければ良いわけですが、これは不可能です。**



負けないトレードはない

FXトレードで負けないということはありません。

FXで勝つということは、トレードで負けないということではありません。そんなことはありえないのです。筆者は今はトレードで勝っています。勝ち続けている人間です。ただこの「勝つ」というのには定義があります。

利益を出し続けている人の「勝つ」という定義は1日終わった時に朝スタートした時の口座資産から増えているという意味です。

300万円でスタートした口座が、夜今日のトレードが終わった時に320万円になっている。これがトレードで勝つということです。

期間は好きなように（ある程度のルールは必要ですが）設定すればいいので重要ではありません。例として1日と書きましたが、これは1週間でも1ヶ月でも問題はありません。

重要なのは負けても資金が増えていると言う事です。設定した期間が終わるまでの間に



負けトレードも存在するということです。たまに 1 日を通して負けることがなかったという日もあるかもしれませんが、それは運の要素が強いです。

勝率 100% はほぼないので、負けトレードがある方が普通です。5 回トレードしたうち、3 回勝って 2 回負けてる時もあれば、1 回勝って 4 回負けてる時もあるわけです。

要は勝っている人でも、その間には負けトレードが存在するということです。

これはとても重要です。先程記述しましたが、FX を始めたばかりの人やなかなか勝てない人はトレード毎に勝たないといけないと思ったり、単純に負けるのが嫌（お金が減るのが嫌）なので、全部のトレードで勝とうとします。ですが、それは違います。

毎月利益が出ている、資産が増えていくのが重要であり、勝ち続けているトレーダーも負けトレードはあるのです。むしろその負けトレードも含めて、その上で口座資産が増えるようなトレードのシナリオ作りを勝ち続けている人はしています。

ですので負けることは問題ではありません。負けても全然いいのです。負けることもあ
るのです。勝率 100% なんていうのはほぼないです。勝ち続けている人も 1 ヶ月単位で
見て勝率の高いロジックで毎行行ったトレードでも何度かは負けます。それでもトータ



ルで見ると口座資産は増えています。そういったトレードを構築していくことが必要になってきます。

目の前のトレードにあせらず最終的に口座の資金が増えているようなトレードをする。

今負けている人は今あるトレードで利益を出すことを焦らないでください。

これから FX を始めようと思っている人は、焦って「トレードで勝ちたい！」と思わないでください。そのポジションを持つ前に行わなければならない事があります。「いつまでにいくら利益を出せばいいのか?」「そのために何回取引すればいいのか?」と言う事を真剣に考えてからトレードをします。

今やっているトレードも最終的な利益の為の一部です。勝率 100%はないと思ってトレードします。損失を受け入れます。FX で勝ち続けるということは、必然的に損失があるということです。負けトレードが存在するということです。



このことを念頭にしっかりと入れて毎回トレードする事が非常に重要です。大切なことは

「全てのトレードに勝つ」ことではなく、最終的に口座資産が増えていることです。

何度も言いますが、「負けトレードは存在する。」これが当たり前です。負けることが当たり前なのです。だから負けてもいいのです。最後に勝っていればいいのです。損失を受け入れましょう。勝率 100%はないのですから。



次の記事より記事を監修して頂いているたけちん氏の損切りの考え方とトレードする上での考え方についてのセミナーを録音したものを了承を得て記事にし紹介しています。

利益がなかなか出ないとお悩みの FX トレーダーの方は是非読んで下さい。本当に役立つ話しですし、普段手に入れられる情報とは違うリアルの考えを得る事が出来ます。

FX で勝ち続けるために必要なことの 1 つに「**損切り**」というものがあります。「損切り」というのはポジションを持って、そのポジションをマイナスのところで決済することです。

例えばドル円を 120 円で 10 枚ロングしたとします。ロングしたというのは買ったということですから、このあと上昇すると予測した上でロングしているわけですね。ですが、当然相場は生き物ですから、自分の思惑通りに上昇せずに下落してくることがあります。その時に 120 円の 10 枚ロングは含み損を抱えます。（ポジションがマイナスになるということ。）

例として仮に 119.70 円まで下落すれば 30pips のマイナスなので、10 枚で 3 万円のマイナスの含み損になります。この時にこのポジションをどうするかを選択に迫られます。



1. その 119.70 円で決済（損切り）して、3 万円を含み損ではなく確定損にする。

（自分の口座資産から 3 万円が減ることが確定する。）

2. そのままポジションを放置する。

大きくいうとこの 2 つですね。決済するか、保有したままにするかですね。

この 1 の決済する場合は、そこでそのトレードは終了ですから、また次に新しく分析しエントリーをしたらいいと思います。要はもう次の作業は今までの作業とは全く別もの。全く別のトレードになります。では、2 の場合はどうなるでしょうか？この先にも複数のパターンがあります。

1. この 119.70 円から上昇し、120 円になる。

こうなれば今まで含み損の 3 万円あったものが 0 になります。ニュートラルの状態ですね。

2. さらに下落する。

例えば 119.40 円。こうなると最初のポジションの含み損が 6 万円になりますね。

要はマイナスの含み損が増えます。



この時にまた選択に迫られますね。

またポジションを保有したままか、損切りをするかです。

要はこの繰り返しなわけです。

(※録音ではこれ以外に例えばナンピンをしてポジションのレートの平均値を下げる
といった方法等も言ってましたが、ここでは話をシンプルにお伝えするために割愛して
います。)

トレードというのは、今はマイナスの話をしましたが、もちろん**プラスの場合も同じで
す。**

120 円から 120.50 円に上昇した場合は 50pips プラスなので含み益が 5 万円になります
ね。先ほどから含み損、含み益という言葉を使っていますが、これはどういうことかと
いうと、もし今決済したらあなたの口座資産からそれだけの金額が変動しますよってこ
とです。

含み益が 5 万円ということは 100 万円の口座が今もしそこで決済したら 105 万円になり
ますよってことです。逆に含み損が 3 万円というのは、今もしその瞬間に決済したら口



座資産が 97 万円に減るということですね。ポジションを持ってレートが動けば含み益か含み損が出るわけですね。

エントリーしたレートのままであればどちらも 0 ですが、相場は動いていますから当然どちらかに動きます。自分の思惑通りに動けば含み益となり、決済すれば口座資産が増えます。要はこれが勝ちトレードというものです。逆に、思惑通り動かないで、マイナスの含み損ができた時に決済すれば口座資産が減ります。

これが負けトレードです。

一見、**損を確定するなんて「損切り」はしないほうがいいんじゃないですか？**って思いがちなところがありますが、

実はそこが落とし穴なんです。

確かに表面的には誰でも口座資産を減らすことはしたくないわけですから、その損を確定する「損切り」なんてしたくないって思います。ですが、**僕ら勝ち続けているトレー**



ダーからしたら損切りをしないというのは**自殺行為**に等しいのです。逆にそんなことは

恐ろしくてできません。それがなぜかを説明します。



いかに上手に負けるかが利益を出し続けるため には重要

損切りというのは先ほども言った通り、含み損のある状態でポジションを決済してその損を確定させるという行為です。なので、**要は口座資産を減らす行動なわけです。**ぱつと見は。ですがこれが重要だと僕は言いました。それはなぜか。例をあげて説明しましょう。あえて簡単な数字を使っています。

先ほどと同じで 120 円でドル円を 10 枚ロングしましょう。口座資産は一応 100 万円あるとしますね。ロングということはこのあと 121 円や 122 円と上昇していってくれば自分のポジションはプラスになっていくということです。この場合はいいですね。例えば 121 円で決済した場合は 10 万円のプラスです。確定利益が出るわけですから口座資産は 110 万円になります。これはいいトレードですね。

では逆に下落していった場合です。

まず 119.50 円に下落した場合、含み損が 5 万円です。その時に損切りすれば資産は 95 万円になりますね。そこでトレード終わりでもた新しいチャンスをねらってトレードすることになります。損切りしなかった場合で、更に下落した時にどうなるかです。119



円まで下落してしまいました。100pips のマイナスですね。なのでマイナス 10 万円の含み損です。ここでももちろん損切りをすることはできます。ですが、しないという選択もできますね。

損切りをしないということはこの損失がどこまでも拡大してしまう可能性があるということなんです。

もちろんここから 100pips 以上上昇し、結果的にこのポジションをプラスで決済することがあることもあります。ただし、**これはあくまでも可能性でしかありません。このまま下落していく可能性も同じだけあるということです。**

ずっと損切りをしないとどんどん含み損が膨らんでいきます。例えばですが 2010 年に起きたギリシャ・ショックの時なんかは、値幅の小さいドル円でも 5 円ほど下落しました。120 円が 115 円になったということですね。含み損は 50 万円。この場合だと資産の半分が含み損になっていることになります。

これではギャンブルと変わりません。



FX で勝ち続けて資産を築くするには程遠い行動となってしまいます。もちろんそんなショックが頻繁にくるわけではありませんが、値幅の大きいポンド円やポンドオージーなんかでいうと今でも 1 日に 3~4 円幅動くことは普通にあります。**この時にしっかりとした損切りのルールがないと思わぬ損失を出しかねないわけですね。**

こういったことを防ぐために**逆に損切りをすることによってあえて損失を固定するので**
す。

100 万円が 50 万円になってしまっただけで次のトレードからは当然半分のエントリーしかできません。でもこれを資産の 1~3% のマイナスに押さえておけば次のトレードも同じような条件でトレードすることができるわけです。トレードというのは勝率 100% はありえませんから、負けるのは当たり前なのです。

ということは重要なことは**いかに上手に負けるかなのです。**

その上手に負けるために必要なのが上手な損切りなわけです。**僕らがコントロールできるのは利益ではありません。損失なんです。**損失をコントロールすることによって最終的に大きな利益を得るのです。このことを忘れないようにしてください。



FXで成功している人が語る FXでの最終ゴール は

「FXで勝つ」までには何段階かの段階があります。FXをスタートしてから、色々な段階をふんで、最終的には、僕が言っている

「勝ち続けるトレーダー」というレベルに行きます。

このレベルというのはトレードの成績を全く気にしなくても、自然と月末には口座資産が増えている状態を言います。

最初はだれでも負ける。

最初は誰でも初心者ですね。勝ったり負けたりを繰り返して最終的にはマイナスの方が大きくなったり、たまにドカンと負けてマイナスが大きくなるような時期があったりします。たまにビギナーズラックでFXを始めた時にラッキーな運だけでガツンと勝つ人がいますが、そんなものはやはり続くわけもなく、近いうちにそれらの稼ぎも含めてマイナスになってる人が多い印象です。



FXで勝ちたいと思った人は勉強をし、勝ち始める。

そして、そこから「勝ちたい」と思う人は勉強します。色んな本を読んだり、色んな先輩トレーダーのブログを読んだり、トレーダーのコミュニティに足を運んで情報交換したりといった行動に出ます。そして何かのきっかけで勝てるようになってきます。

この段階では、勝てるようになったトレーダーって感じですね。勝てることは勝てますが、そこに安定性はなく、勝てるだろうかという不安が常につきまとう感じです。このレベルのトレーダーさんは多いと思います。実際僕もこの時期が長かったです。というか十分なんです。FXで勝っているので、基本的には口座資産は増えていきますので。何も問題はありません。FXで勝って、利益を得る。という目的はこの段階でも達成していると言えます。

戦略を練り結果もしっかりついてきて資産が増える。

更にそこからレベルがあがると、**自分が設定した期間で負けないようになります。**



例えば月ベース、1 週間ベース、1 日ベースといった感じですね。これはトレードスタイルにもよるので一概には言えません。例えばスイングトレードの人であれば 1 度ポジションをとってから長い時であれば数ヶ月ポジションを持つ事もあると思いますので、この場合だと自分の設定している期間が半年や 1 年かもしれないですね。

逆に 1 分足で行うスキャルピングをされる場合だと 1 日で設定し、毎日プラスで終わるというトレードをしている人もいます。

これはその人の生活のリズム、トレードスタイルによって設定期間が変わるのですが、
どの設定期間でもプラスで終われるというレベルですね。

ここまできると資産はどんどん増えていきます。当然ですね。というかこのレベルで終わりだと思ってました。考え方によってはトレーダーとしての成長レベルでいうとここが最高レベルなのかもしれません。

1 日ベースで毎日プラスで終われるようなトレードをしているのであれば口座資産は増える一方です。当初の目的である FX で利益を得るっていうレベルを超えて、もっと大きな収入を得ていることでしょう。



普通のサラリーマンでは絶対に稼げないような金額を毎月稼いでるトレーダーも何人もいます。僕の友人トレーダーにも何人もいます。人によっては兼業トレーダーではなく、専業トレーダーになってる人もいるかもしれません。十分ですよ。投資家、トレーダーとしては成功者です。



FX でどんなに利益を出していても忘れてはいけないこと

では、僕の言ってる「勝ち続けるトレーダー」は何が違うのでしょうか。それは、

トレードの結果が自分の人生に何の影響も与えないということです。

「ん？トレードの結果が自分に影響を与えない？それはおかしいんじゃないか。利益が出たら嬉しいし、その利益で生活したり欲しい物を買ったりしていますよ。」
という声が聞こえてきそうです。

それは確かにそうなんですよね。ですが、**ここで言ってる意味は少し違うんです。**

トレードで勝ったら確かに嬉しいし、口座資産が増えてそれによってできることもふえますよね。例えばいつもより良いレストランで食事をしたり、今までは買えなかったアクセサリーを買ったり、飛行機をエコノミーではなくビジネスクラスに乗って海外旅行したりと夢は広がります。そしてトレードしてポジションをとる時にもそのようなことを考えながらトレードしたりします。そして逆に自分が持ってるポジションが含み損だ



ったら、例えば「あ〜このまま損切りにかかったら〇〇万円マイナスかぁ。」という風に考えたりします。

要はトレードの内容がずっと気になって仕方ないわけですね。

こういった形でトレードに自分の感情が出てきてしまう。それはやはりトレードの結果にも影響が出ることもあるでしょうし、**何より自分の人生においての足かせになってしまいかもしれません。**

例えばトレードでは勝ってるから利益も出てるしいんだけど、友人と食事してる時も為替のレートが気になってしまったりとかですね。

こうなるとは何のために稼ぐのかわからなくなってきてしまいます。

FX を始めた理由は何のためか？

FX を始める。その理由は利益を得るため。**要はお金を稼ぐためですね。**では、



なぜお金を稼ぐのか？

それは多くの人は自分の人生をより良いものにするためではないでしょうか？

世の中の全てがお金で解決するとは言いませんが、お金があることによって得られるものというのたくさんあるわけです。

なので、FX をなぜするのか？と問われれば**人生をより良く充実させるためだと僕は答えます。**

それなのに、そのプライベートでもレートを気にしてしまうのは本末転倒ですね。そこで重要なことが、

「第三者的目線」なのです。



FXトレードで重要な第三者的目線とは

要は主観と客観という言葉がありますが、特に投資なんかでいうと常に主観でものごとを考えてしまいます。

要は視点がものすごく事柄に対して近くなってしまうんです。

これは何も FX などの投資だけに言えることではなく、人生全般に言えることだと思いますが、この「**第三者的目線**」が身につくと、トレードでポジションを持っていたとしてもレートが気になりません。

自分のトレードで勝てていて、交流会などに行った時にもっと勝っている人が近くにいてもその手法が気にならなくなります。FX をやっていると大きく動いた時にポジションを持っていないと損をした気分になったりしますが（**ポジポジ病**）、これも全く気になりません。

どうせまたチャンスが来るし、いつもどおりやってたら利益が出るしと自然に思っています。実はずっとこの「**第三者的目線**」は僕の中で最後の壁なのかなという風に思っていました。ですが、違うことに気づいたのです。

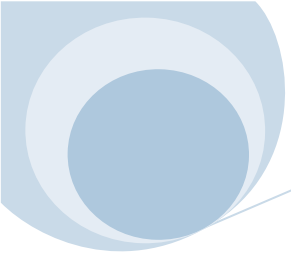


FX を始める前からこのことを意識してトレードすればいいのです。

もちろんこの考え方はトレード以外にもいかせますから。人生全般に活かすことが出来ます。トレードに関していうと、**パソコンのチャートの前に座ってトレードしている自分をその後ろから眺めているような感じでトレードします。**

そうすればそのトレードで勝とうが負けようがあなたには関係ないのです。**そういった視点からものごとをみる癖を普段からつけておくと、チャートの見え方も変わってきたりするのです。**体感済みです。

もちろん目の前のことに集中することが大切な時もあります。ですが、視点をかえて、高いところからものを見下ろす感じで目の前の出来事を捉えたら違った見え方ができるようになります。**極論ポジションを持っても他人ごとのように気になりません。**気づいたら決済されてるだけです。大きく動いたチャートを見ても全く気になりません。別に損をしているわけでもないですしね。**こういったことを最初のうちから少しずつ意識していきましょう。**



この「第三者的目線」が身につくのが早ければ早いほど、トレードで成功するまでの期間が短くなります。ぜひ実践してみてください。



最後に

以上、たけちん氏のセミナーで受けた内容の抜粋をさせて頂きました。長くなりましたが読んで頂いた方は時間を頂きありがとうございます。

今回この著書を執筆した理由は本当に利益を出し続けているトレーダーは考えが確立していっしょるし、人格も素晴らしく**利益が出たからと言って誇示もしません。**

だからこそ逆に FX でも成功しているのだ。

という事を知ってほしかったのです。FX でなかなか利益が出ない人は目先のトレード手法や簡単にお金を儲けられるんじゃないかという事にとらわれていませんか？それでは今後絶対に利益を出し続ける事は出来ません。

今回たけちん氏には筆者がお願いにお願いを重ねて掲載を許可して頂きました。



「是非 FX で稼ぎ続ける」ためにも FX にとらわれることなくトレードできるスキルを付ける一端をこの記事を読んで担ってくれることを願っています。ぜひこの記事でなにかを感じていただければと思います。

著者

福島 稜真

監修

Tren-Drive「勝ち続ける為の 10 の習慣」

校長 たけちん

FX オンラインカリキュラム動画スクール

[Tren-Drive「勝ち続ける為の 10 の習慣」](#)

たけちん出演 Youtube

[たけちんちゃんねる](#)

たけちん監修サイト

[DRIVE～FX で成功したい全ての人のために～](#)